

集団  
指導

学習塾 スタディー・フィールド

Study Field

コース  
紹介

## <各コースの紹介②>

# 個々の苦手を克服し、理解→意欲向上

○中学1年生～3年生・通常授業各コース紹介

「基礎コース」・「中上位コース」・「ナンバースクールコース」

全コース欠席の振替日もありますがそれ以外に毎月行う

～テスト等の後は苦手克服という「アフターフォロー」～

スタディーフィールド愛子教室は集団指導塾です。通常授業では各学年、各コースに合わせ、予習を中心とした授業を展開しています。各コースの生徒は学校の中間テストで【300点をを目指す子】や【450点をを目指す子】、また【学年で10位以内を目指す子】などコースによって目標は様々です。

目標を達成するために、愛子教室では1人1人のこれまでの成績やテスト結果を踏まえて、【苦手克服テキスト】を1人1人宿題とは別に作成しております。4月22日(日)には【毎月行うイベント】として【苦手克服一点集中時間】を設けます。この日に行う苦手克服は、4月に行った「みやぎ模試」の結果を踏まえて個々の苦手を克服するものです。「みやぎ模試」や「中学校の定期試験」を行った後、見直しをするのは当然として、各テストを分析し、1人1人の結果を踏まえた苦手対策をします。→その【時季】の苦手はその【時季内】に行う!

「みやぎ模試」は中学1年生・中学2年生なら年に3回しかありません。中学3年生であれば受験校を決める一つの目安にもなります。また各学校の定期試験は内申点に直結するものですし、定期試験の内容が積み重なって高校入試の範囲にもなります。→テストは学力を客観的に分析できる【その時季の通信簿】です!

スタディーフィールド愛子教室は、【テストのやりっぱなし】や【苦手や不安】を持ったまま、次の予習授業には入れません。生徒1人1人の苦手の原因を分析し、克服することで次のステップに移ります。

なぜ、集団指導塾なのにこのようなことをするかというと、1つ目は本人が一番勉強したくないのが苦手教科だからです。そして、苦手があると勉強への意識が薄くなりますし、解らないから勉強をしたくないという気持ちが出てくるものです。それは学年が上がり時間が経てば経つほど強くなるネガティブな気持ちです。2つ目に、英語であればA・B・Cが書けない子は次のステップに進むことはできません。勉強は科目によりませんが階段を上っていくようなものです。前の段に穴が開いていれば次の段に移ろうにも、土台に不安があるでしょう。こうした現実的な理由があるから、集団指導ですが1人1人のことを考えなければなりませんし、だから【コースの中の一環】として実施するのです。→「塾は【1人1人の志望】の為にある」と考える愛子教室です!

○最初から優秀ではない! 自分の苦手を知って、成績向上を目指す塾。

無料体験のご予約は 愛子教室 022-391-7551